

アジア室通信

第10号

CONTENTS

1. 上海駐在員事務所便り

- ・ 100元札の中の猫！？
- ・ 華僑博物館 ～世界の華僑／華人ネットワーク～
・・・上海駐在員事務所所長 明田 直也
- ・ 甘い季節 ～上海のバレンタイン～
・・・上海駐在員事務所スタッフ 劉 雁

2. アジア新境地 ～カンボジアビジネスへの挑戦～

・・・FORVAL (CAMBODIA) CO., LTD

3. アジアビジネスを応援します ～アジア室より～

- ・ 「みなとアジアサークル」発足
- ・ 「日中ものづくり商談会@上海 2012」出展企業募集
- ・ 「中国法律相談会」のお知らせ

4. 最近のアジアニュース

5. アジア各国 外国為替・株式・金利相場



【みなとアジアサークル】会報誌 発刊

みなと銀行法人業務部アジア室

1. 本資料記載の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。2. 著作権 本誌記載の情報の著作権は原則として弊行に帰属します。いかなる目的であれ、本誌の一部または全部について無断で、いかなる方法においても複製、引用、転載、翻訳、貸与等を行うことを禁止します。3. 免責 本誌記載の情報は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡無しに変更されることもあります。弊行は当該情報に起因して発生した損害については、その内容如何にかかわらず一切責任を負いません。また、本稿の中で、意見にわたる部分は、筆者の個人的意見であり、筆者の所属する組織の見解を代表するものではありません。

上海駐在員事務所便り

今年の中国は春節が1月下旬であったため、1月は新暦と旧暦でお正月が2回となり、気分的には2月に入ってから漸く仕事にエンジンがかかったという人も少なからずいたようです。では今回はオカネの話題からお伝えします。

【100元札の中の猫！？】

現在中国で流通している100元紙幣は5代目になるが、ネットに投稿されたのを機に最近、100元紙幣に印刷されたデザインの中に「跪拜猫」(跪いて拝む猫)や「仁王立ち猫」がいて話題になりました。以前は全く気がつかなかったが、よく観てみると確かに毛沢東の肖像画の顔を挟むように左右2ヶ所にネコが3匹ずついて、夫々真ん中の1匹は大きな頭に目と口を見開き仁王立ちし、その両側には家来のように2匹のネコが跪いてお辞儀しているようにも見えます。

地元紙によれば、このデザインは湖北省江陵県雨台山から出土した戦国時代の漆器に描かれた図から採用されました。専門家によると、もちろん猫ではなく、国家が中国の輝かしい文化を重視している証であるとコメント。

ちなみに偽札問題も多い中国ですが、中国語学校の先生によれば、100元紙幣の簡単な真贋判別方法として、真札は①お札の左下の「100」元の表示の色が、上から見ると緑色っぽいが、横にしてみると黒色っぽく見える、②右端の髭のようなザラザラを擦れば、凹凸がはっきりしている等とのこと。日々何気なく使っているお金ですが、結構奥が深いようです。



【「跪拜猫」と「仁王立ち猫」？】



【毛沢東肖像画の左右に見えるデザイン】

【華僑博物館】～世界の華僑／華人ネットワーク～



博物館外観、庭の石には「勿忘故国」(故国を忘れることなかれ)と彫られている

1月に福建省アモイ市へ出張する機会があり、週末上海へ戻るフライトまでの時間を利用して、「華僑博物館」を見てきました。海外で成功した陳氏という華僑によって1959年に創建されたとのことで、華僑の成り立ちから移民先への同化まで、様々な資料や展示物が紹介されています。移民船内部の様子再現や、世界中に存在するチャイナタウンの写真なども各国比較で紹介されており興味深いものがありました。また、各国の中華学校の教材も展示されており、神戸の中華同文学学校の教科書もありました。中国政府の正式な定義によれば、「華僑とは中国大陸以外の国/地域に住みながらも国籍は中国のままの人々」を指し、現地国籍を持つ中国系住民は「華人」と呼んで区別しているようですが、混同して使われることも多いようです。これら華僑/華人は、東南アジアを中心に世界160ヶ国以上

の国/地域に散らばっており、推定すると現在では合計 4,000 万人以上いると言われているようです。特に福建省から海外に渡った人も多く、謂わば華僑の故郷と言えます。また台湾からも近いので、町でアモイの人達が話す「閩南(ミンナン)語」は台湾語とほぼ同じで、ちょうどこの時は台湾総統選挙の時期でもあり、市民の関心も高いように感じられました。

現在の中国の成長を見るにつれ、世界の華僑/華人との結びつき、サポート(故郷に錦)を感じた一時でした。昨年の日本は「絆」という言葉が流行しましたが、最近では日本を飛び出し現地で事業経営をされている日本人の方達が上海、北京などで「和僑会」を組織され、情報交換などされているようです。お互い元気を出して「大和魂」で頑張っていきたいものです。

(上海駐在員事務所所長 明田 直也 記)



【各国の中華学校の教材、
右下には神戸の中華同文学学校の教科書も】

【甘い季節】 ～上海のバレンタイン (情人節) ～

2月14日はバレンタインデー、世界各地で男女が愛を誓う日とされます。元々は269年にローマ皇帝の迫害下で殉教した聖ヴァレンティヌス(テルニのバレンタイン)に由来する記念日です。

ヨーロッパでは、男性も女性も、花や、ケーキ、カード等様々なプレゼントを恋人や親しい人に贈ります。日本でも、バレンタインデーの習慣が定着していますが、女性が男性に愛の告白としてチョコレートを贈るのは日本独特のようです。また、女性が男性の上司や、先輩、友人等にもチョコを配る恒例行事があり、それは「義理チョコ」と、日本の友達から教わりました。

中国の伝統的な「情人節」は、「元宵節」や「七夕祭り」ですが、改革開放後、若い男女は次第にバレンタインデーのお祝いもし始めました。現在、ネットでは、5月20日(5・20の発音が「我愛你(ウォアイニ)」の発音に近い)も新しい情人節として、流行しています。

その愛が溢れる日に、恋人達は、お互いにプレゼントを贈り、男性からは花や、チョコレート、アクセサリー等を贈るのが一般的で、女性からは、ネクタイや、マフラー等を贈ります。(お互いにプレゼントを贈るのは日本とはちょっと違いますね)



【上海にある日系デパートの売場】



【甜愛路】

でも今年の上海のバレンタインデーは、ちょっとした変化が起きました。バラの花、チョコ、キャンドルディナー以外に、ハーブティー、フルーツティー等とガラスのティーセット、世界の名曲のCDと一緒に贈る事で、「午後のティータイム」をプレゼントする男性がいれば、アクセサリーショップにて、DIYで作ったジュエリーネックレス等のオリジナルプレゼントを贈る男性も少なからずいました。女性は手作りの刺繍交通カード入れを彼氏に渡し、カードを使う度に彼女が側にいるような感じを与えます。また、車所有の彼氏へは、上海周辺の観光地図や旅行ガイドブック等のプレゼントを通して、「愛の旅立ちを」のメッセージを伝えます。

一部の銀行は、初めて「バレンタイン」をテーマにした恋人同士が相互に贈れる「儲かるギフト」の財テク商品を販売しました。当商品の投資期間は99日間(久久の発音

と同じ、「愛情が未長く」を意味します)、年間の期待収益率は 5.20% (「我愛你」にもじった発音)、ホワイトカラーの間で人気をさらいました。

このブームに便乗し、お菓子より甘いデートをPRしようと、浦東新区にある「世界チョコレート夢公園」では、世界各地のチョコを展示する他、2月14日に「Kiss 九九(ジュージュー) 甜蜜久久(ティエンミジュージュー)」のイベントが行われました。夫婦或いは恋人同士でステージにあがり、男性が女性を抱き上げながら、キスを99秒続け、最後に残ったカップルが優勝となります。優勝者は999元相当のチョコレート賞品を獲得。また、特別なシチュエーションで告白ができるよう、「上海環球金融中心」の展望台は、恋人たちのためのバレンタインスペースを用意しました(2月14日～3月14日)。上海で空に一番近い所で、雲に包まれて大切な人へ胸に秘めた思いや祝福を伝え、至福の時間が過ごせます。

魯迅公園近くの小道「甜愛路(ティエンアイルー)」「甘い愛の道」は、デートスポットとして、若者たちに有名です。もともと「千愛里(ティエンアイルー)」「千の愛の道」との名が、発音が似ていることから「甜愛路」に変わったという並木道。道幅は狭く、約520mの長さしかありませんが、その名前から、全国から恋人たちが訪れるスポットとなりました。壁には、愛を歌った国内外の詩や絵がずらりと並び、カップルがこれを読みながらゆっくりと歩く姿が見られます。カップルたちが、道の交差点に特別設置された「愛の郵便ポスト」や壁に love を表した落書きは、風物詩となりました。近くの町内事務所より家族や友人への郵送物に記念消印を押してもらい、このポストから出すことにより、愛する人と思いやりやロマンをシェアします。

ちまたでは、この道には美しい伝説が有り、昔、この辺りは地主である田氏の荘園でした。田氏の一人娘「田愛(ティエンアイ)」が荘園で働いていた「祥徳(シャンダー)」と言う名前の牧童と幼馴染で、日が経つうちに恋に落ちました。この話は美談として伝えられ、ここに隣接している二つ閑静な小道が「甜愛路」、「祥徳路」と名づけられました。



【甜愛路のポストと地面の落書き】



【ポストの上の落書き】

今年の2月14日に結婚したカップルは例年より多いといわれます。市内各区の婚姻登記所では、朝からカップルたちが列を作る光景が見られ、午後の5時までには約2,800組が婚姻届を提出しました。上海の「お見合いの聖地」と呼ばれる人民公園では、結婚相手の募集プロフィールや写真等が貼り付けられた提灯が、きらびやかに飾られ、格別な雰囲気となりました。同時に、公園の中では、中年カップルの集団結婚式も開催され、喜びの歓声で賑わいました。

こんな甘い季節、大切な人に感謝の気持ちが伝わり、心のときめきは永遠に思い出に残るはずです。

願天下有情人終成眷属！(中国の諺:この世の真剣に愛し合っている二人は、最後には夫婦として結ばれ家族となりますように！)

(上海駐在員事務所 スタッフ 劉 雁 記)

アジア新境地 ～カンボジアビジネスへの挑戦～

経営資源の見込み違いで頓挫

ある事業を遂行するに当たっては、どのようにして稼ぐかというビジネスモデルの構築と、このモデルを具体化するために必要となる経営資源の人、物、金をどのように投入するかのプラン作成と実行が重要なことは言うまでもない。特に海外での事業展開については、まずその国で経営資源を確保できるかを確認せねばならない。

情報量の少ないカンボジアの場合は国際協力機構(JICA)の専門家(カンボジア開発評議会に派遣されている)、日本貿易振興機構(JETRO)、日本大使館、さらに信頼できる日系民間投資コンサルタントなどをフル活用し、情報収集にあたるべきである。その上で人(従業員・管理職・組織・行動規範)、物(原材料・建設資材・生産設備・商品)、金(自己資金と外部資金・キャッシュフロー分析)を総合してビジネスプランを練る必要がある。これまでのカンボジアにおける日系企業の失敗例、事故例などを検証すると、ほぼ経営資源の見込み違いに行きつく。

ケース1 原材料調達

広大な農場を賃貸契約、収穫した農産物を加工し輸出する大型工場を建設したが、収穫不振で工場が稼働しないまま撤退。第一期として農家との委託生産契約を締結し、原材料確保を確認すべきだった？

ケース2 税金

カンボジアの法律「輸入時支払い、輸出時還付」となっているVAT(付加価値税)10%について、「輸入時免税」の特例申請で時間がかかり、商機を失い撤退。法律を遵守したオペレーションで採算が取れるプランを策定すべきだった？

ケース3 地主

中古ホテルの再生事業で、改修費用支払いを条件に営業権を付与される契約を地主と締結したが、地主は別の人物だった。契約書を第三者に確認してもらうべきだった？

商売の基本はいつの時代も「安く買い、高く売ることにより利益を上げること」である。カンボジアには若くて優秀で安価な労働力、条件を満たせば付与される投資優遇措置、豊富な資源、高度成長で高まる内需といった良好なビジネス環境がある。

これらの条件を有効利用することで、はじめてカンボジア「商売」が可能になるのである。繊細にして大胆なアクションによって、道は開けてくる。



【カンボジアのビジネス情報はまだまだ少ない。進出にあたっては事前にプランをよく練ることが大切だ】

FORVAL (CAMBODIA) CO.,LTD

所在地 : 3rd Floor Thei CON Professional Building 216 Norodom Blvd. Tonle Bassac,
Chamkamorn, Phnom Penh, CAMBODIA

TEL: +855-23-726-134 FAX: +855-23-726-403 URL: <http://www.forval-cambodia.com>

設立日: 2010年4月29日

資本金: \$260,000 株式会社フォーバル 100%出資 URL: <http://www.forval.co.jp>

アジアビジネスを応援します ～アジア室より～

「みなとアジアサークル」発足



【発足式懇親会場の様子】

みなと銀行は、お客さまのアジアへのビジネス展開をサポートする無料制会員組織「みなとアジアサークル」を立上げ、2月23日(木)に発足式を開催致しました。

「みなとアジアサークル」はアジアビジネスに携わる当行取引先で構成し、会員同士のビジネス機会の拡充・情報交換を主目的として、各種セミナー・相談会などを開催、また会報誌を定期的に発行し、アジア関連情報を積極的に発信します。

発足式には会員のほか、地方自治体、アジア関連の提携コンサルティング会社および兵庫県下を中心とした大学で学ぶ留学生など合計約110名にご参加いただき、記念講演会のほか、懇親会を通じてアジアビジネスに関する情報交換を行いました。

「日中ものづくり商談会@上海2012」出展募集

今般、ファクトリーネットワークチャイナ(旧 NCネットワークチャイナ)主催、みなと銀行・自治体など合計39団体共催の「日中ものづくり商談会@上海2012」を開催致します。

本商談会は中国での委託加工、仕入先の開拓、販路拡大の為に500社以上の企業が出展し、多くのバイヤー・サプライヤーが来場する中国では最大規模の日中製造業向け商談会です。中国での販路拡大、仕入先の開拓を検討されている製造業の方はお気軽にお問合せ下さい。(詳細HP: <http://fbesh.factorynetasia.cn/jp/>)

<概要>

名称	日中ものづくり商談会@上海2012
開催日時	平成24年9月12日(水)～13日(木) 午前9時～午後5時
出展申込期限	平成24年4月27日(金)
開催場所	上海世貿商城(上海マート)4階
対象業種	中国での現地調達・拡販を目的とする製造業企業。
特徴	中国での委託加工、仕入先の開拓、販路拡大の為に500社以上の企業が出展し、多くのバイヤー・サプライヤーが来場する中国では最大規模の日中製造業向け商談会。
出展費用	5,000人民元(日本での国内振込:70,400円)
主催	ファクトリーネットワークチャイナ(旧NC ネットワークチャイナ)
共催	みなと銀行・自治体など合計39団体

◆ お問合せ先: みなと銀行アジア室(078-333-3283) 畑野、山本

中国法律相談会(無料)のお知らせ

みなと銀行アジア室主催の「中国法律相談会」(無料)を開催致します。本相談会は中国・上海開澤法律事務所より第一線で活躍されている王隠弁護士をお招きして、中国ビジネスでの法律問題などの相談にお答えします。中国進出やビジネスでお困りのこと、各種法律についての疑問点などお気軽にご相談下さい。

□日時 平成24年3月27日(火)
13:00～16:30(1社30分程度)

□場所 みなと銀行本店2階
神戸市中央区三宮町2-1-1

□相談員 王 隠 弁護士

□対応言語 日本語、中国語

□定員 6社(相談費無料)
※先着順、法人の取引先様限定

□お問合せ みなと銀行 法人業務部 アジア室
TEL 078-333-3283

(担当:畑野、山本)

王 隠 弁護士 上海開澤法律事務所 パートナー弁護士
1995年 中国弁護士資格取得。
1997年 東京大学卒(法学士)
1999年 一橋大学大学院卒 (民事法経済法修士)
2007年 上海開澤法律事務所創設
大手法律事務所での経験を基に、上海開澤法律事務所を創設、幅広い業種の日本企業の中国展開について法務的なサポートを実施中。

【現職】

独立行政法人中小企業基盤整備機構
国際化支援アドバイザー
上海JETRO リティーン契約 指定弁護士
財団法人海外技術者研修協会(AOTS)講師

【出版・寄稿】

・「中国投資・契約交渉の実務」

【講演・セミナー】

日中両国において講演・セミナーを多数登壇



最近のアジアニュース

(中国)

中国国家统计局、2011年の中国 GDP 9.2%増 = 「国民生活、引き続き改善」

中国国家统计局が2011年国民経済・社会发展統計公報を発表した。2011年の国内総生産（GDP）は47兆1,564億元（約565兆円）で、前年比9.2%増加した。それによると、昨年世界経済が大幅に減速する中、中国の国民経済と社会の発展は安定的な成長を遂げ、国民生活が引き続き改善されたとして、第12次五カ年計画（2011-2015年）の良好なスタートを切ったとした。

中国人民銀行、人民元預金準備金率0.5%引き下げへ

中国人民銀行（中央銀行）は預金準備金率を24日から0.5%引き下げると発表した。これにより大手金融機関の預金準備率は20.5%、中小金融機関の預金準備率は17.0%になる。今回の引き下げは3年ぶり。春節（旧正月）が終わり、企業投資と貸付需要が徐々に回復する中、金融機関の貸し出し可能な資金量を増やし、市中に出回る資金の逼迫を緩和する狙い。専門家は、中央銀行は金融政策には慎重で、今後物価のコントロールや外貨買取専用資金は預金準備率変動の重要な要素になると見ている。

(インド)

インド政府、エコカーの普及取り組みを強化

インドでは、ハイブリッド車・電気自動車であるエコカーの普及に対し、政府の取組開始時期が2010年末からと他国に比べ遅れているため強化する方針。インフラの整備、購入希望者を対象とした補助金制度の設立、研究開発（R&D）の資金面での支援の3つが柱となる見通しだ。輸入車の関税を26%から4%に引き下げ、購入希望者には10万ルピー（約163千円）を上限に販売価格（輸送費を除く）の2割を負担する補助金制度を設けた。

(ベトナム)

帝国データバンク調査、ベトナムに進出する日系企業1,542社

帝国データバンクはベトナム進出企業の実態調査結果を発表した。1月末現在、ベトナムに進出する日本企業は1,542社、業種別で見ると、製造業が725社で全体の47.0%、次いで卸売業の319社、ソフトウェア業などのサービス業も目立った。年商規模別では、「10億円以上100億円未満」が507社で最も多く、全体の35.2%、「100億円以上1,000億円未満」の347社が続く。都道府県別では、「東京」が627社で最も多く、「大阪」222社、「愛知」91社、「神奈川」70社の順となっている。

(ミャンマー)

米政府、対ミャンマー経済制裁を一部緩和

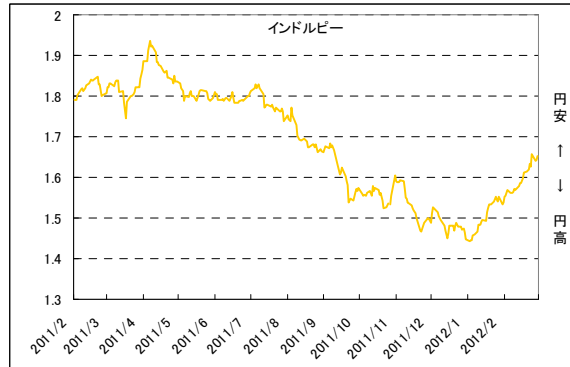
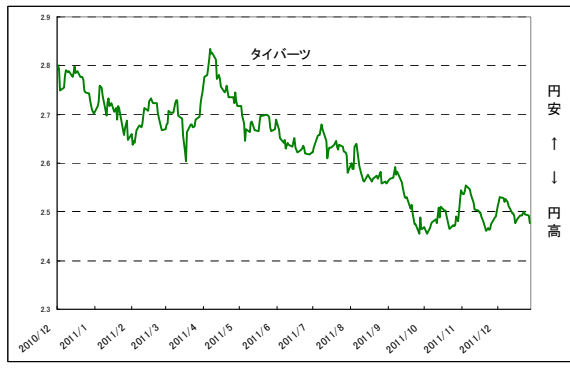
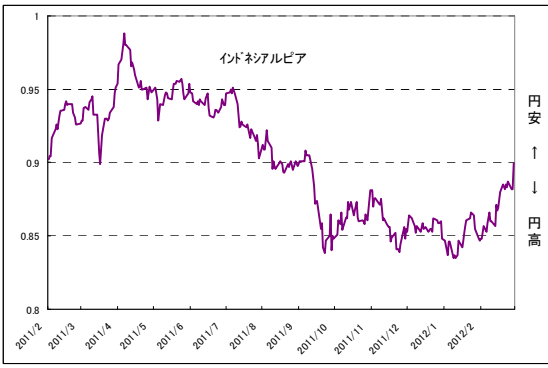
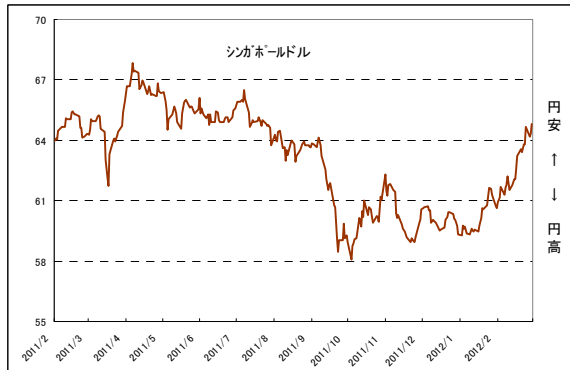
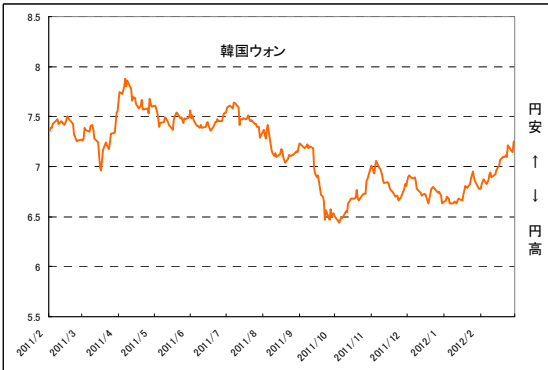
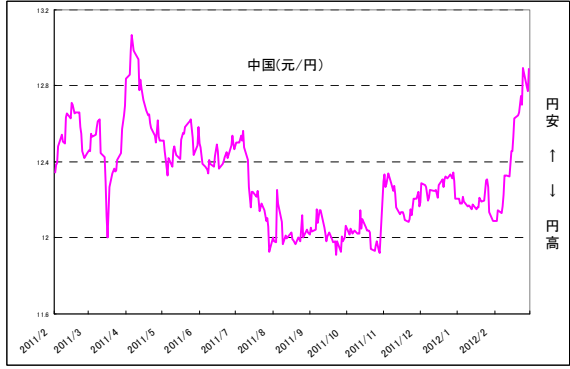
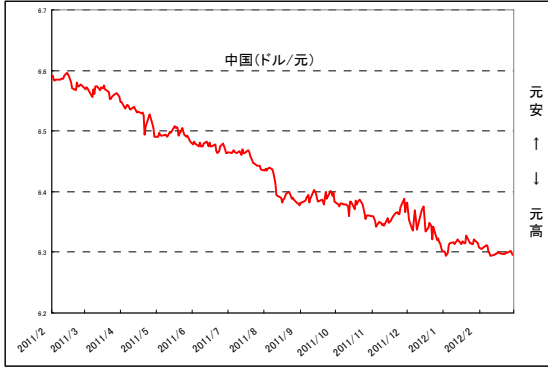
米国政府は、対ミャンマー経済制裁の一部を初めて緩和した。世界銀行など国際金融機関が、経済支援のための調査団を派遣し、限定的な技術支援を実施することを認める内容。今回の措置は極めて限定的で、国際金融機関の融資を含む金融取引の禁止などは維持されている。ミャンマーは過去の多額の債務返済が滞っていることから、融資再開とはいかない見通し。

(カンボジア)

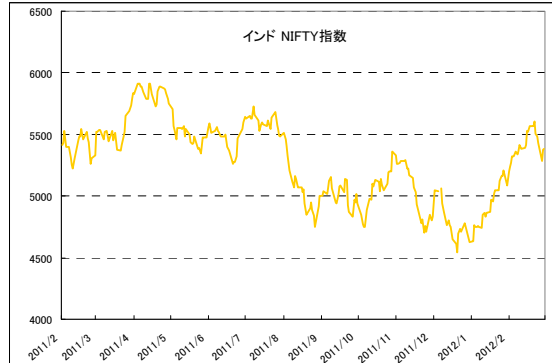
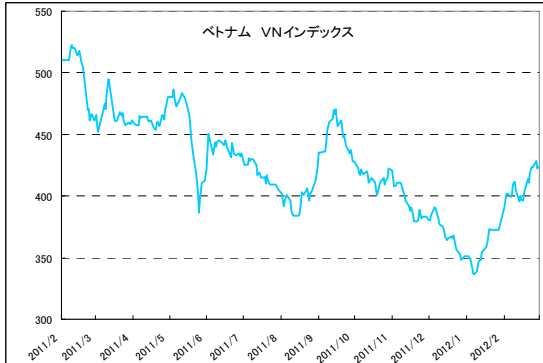
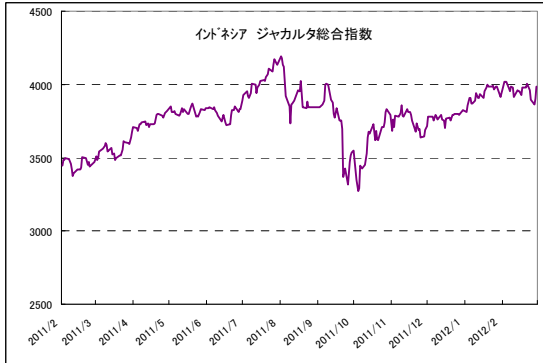
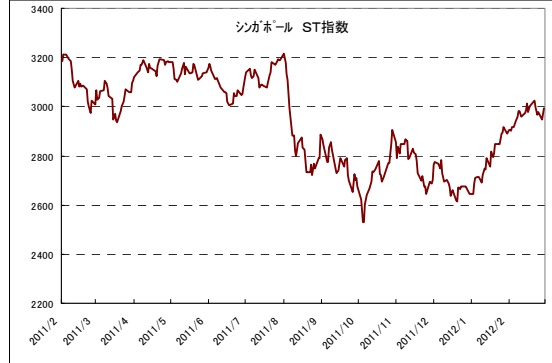
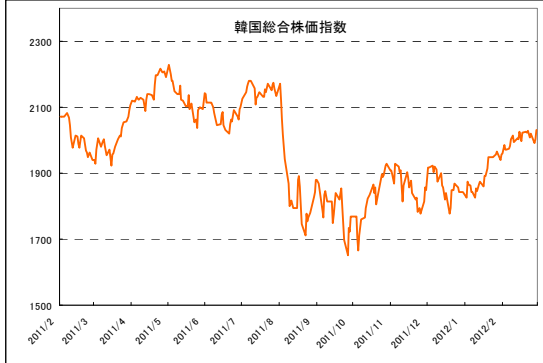
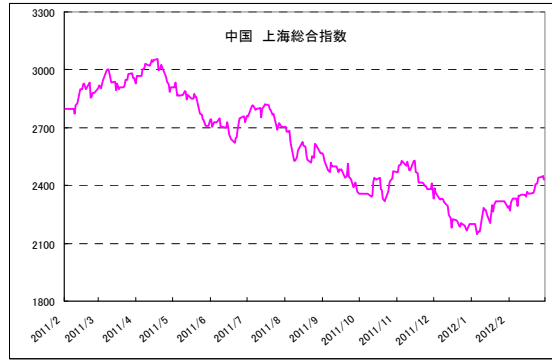
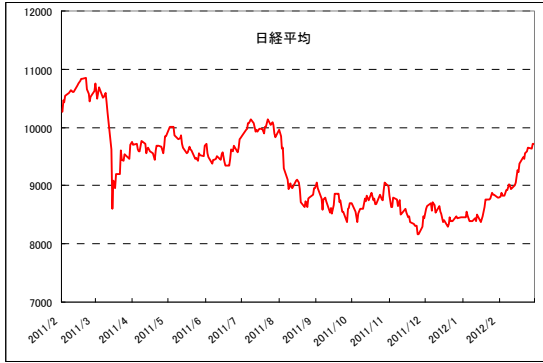
特区投資計画総額、前年度7.5倍

カンボジア開発評議会が2011年に認可した経済特区への外国からの投資計画総額は7億1,525万ドル（約583億円）、前年の7.5倍に増加した。投資の大半は、プノンペンと南部シアヌークビルに集中している。同評議会は、タイやベトナムとの国境地帯の経済特区に外国から投資を誘致するため、インフラ整備を進める方針。

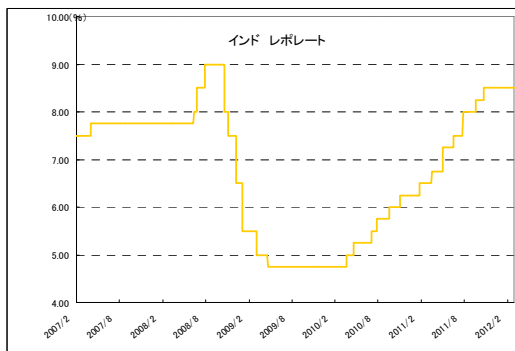
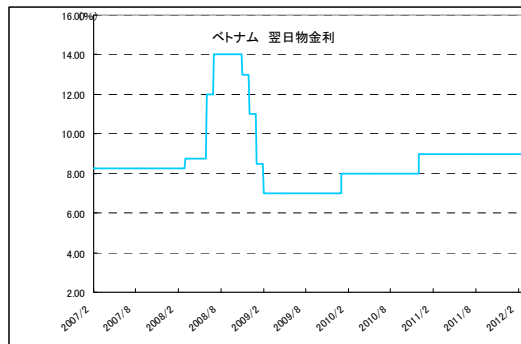
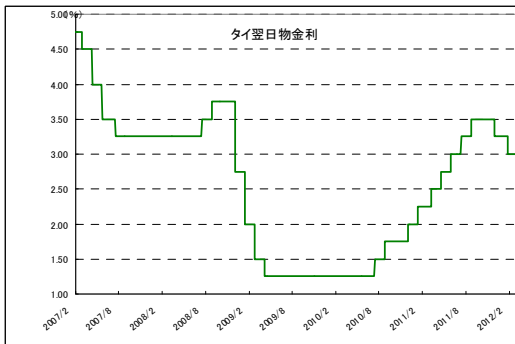
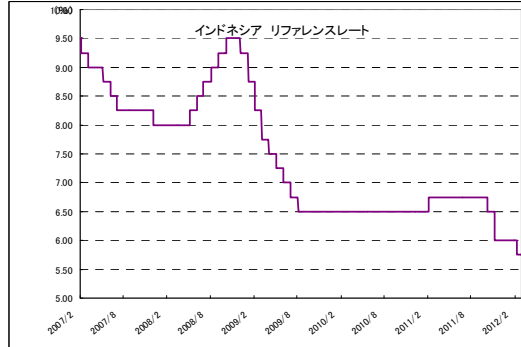
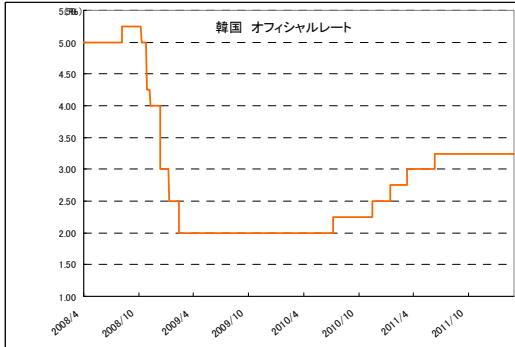
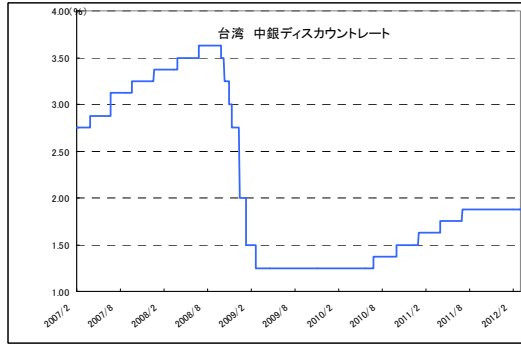
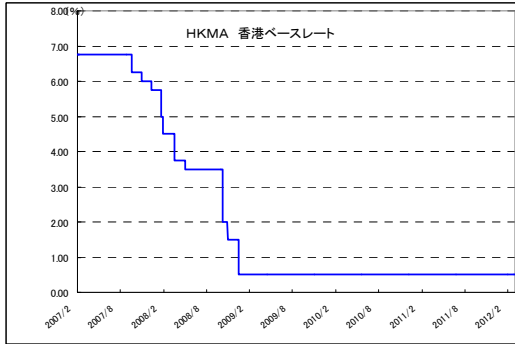
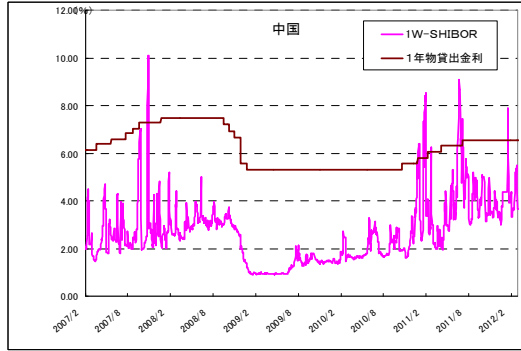
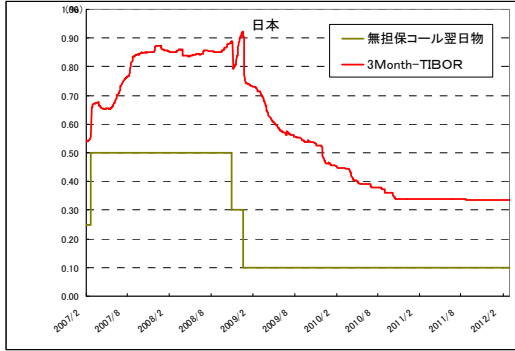
アジア各国外国為替相場



アジア各国株式相場



アジア各国政策金利等



※ 外国為替相場

中国(ドル・元)は1米ドル当たりの相場、それ以外は1通貨当たりの対円相場
 韓国ウォン、インドネシアルピアは100通貨当たりの相場
 ベトナムドンは10000通貨当たりの相場

※ 表示期間

外国為替相場、株式相場は約1年間
 金利相場は約5年間を表示(韓国のみ約4年間)